

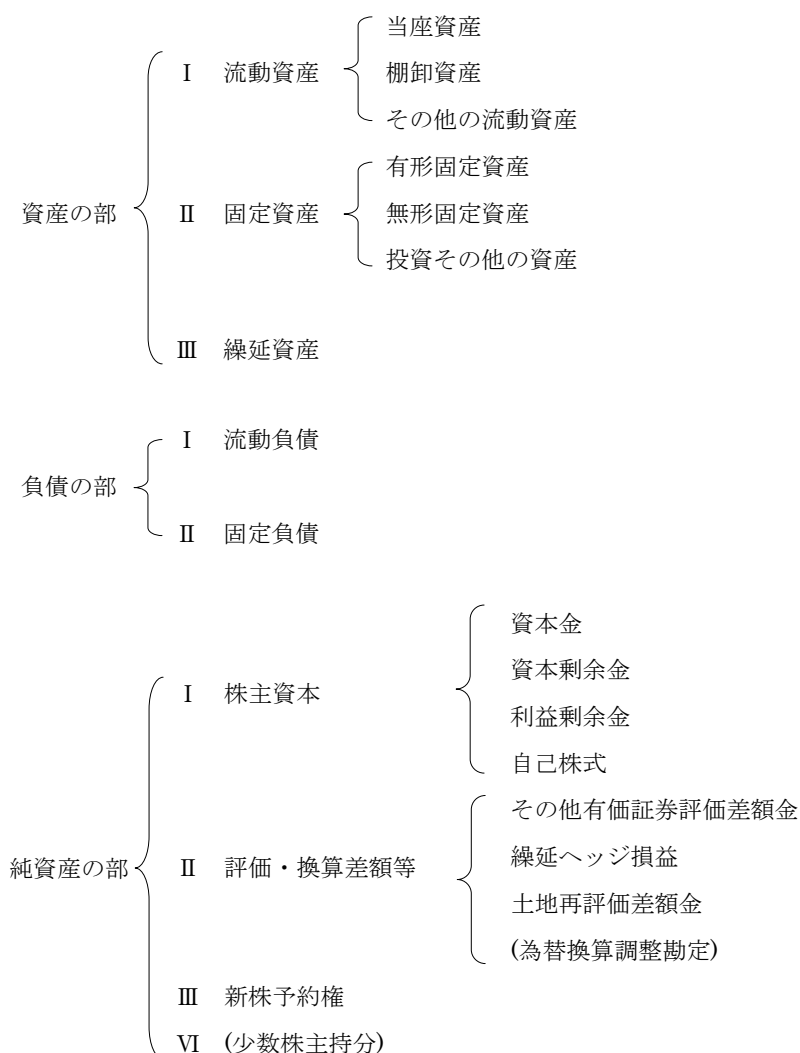
第 1 章 財務諸表

1. 貸借対照表 (Balance Sheet, B/S)

貸借対照表とは、一定時点 (決算日) における企業の資金の調達源泉と運用形態を一覧表示したものである。従って、貸借対照表を見ることによって、その企業の安全性や流動性といった財政状態がわかる。

1.1 貸借対照表の構造

- 貸借対照表は、大きく、**資産の部**、**負債の部**そして**純資産の部**に 3 区分されている。そしてこれら 3 区分は、さらに以下のように小区分される。



- 貸借対照表の資産および負債の項目の配列は**流動性配列**を原則とする。
- 流動・固定資産および流動・固定負債の区分原則としては、**正常営業循環基準**と 1

年基準がある。

貸借対照表
平成19年3月31日現在

(単位：千円)

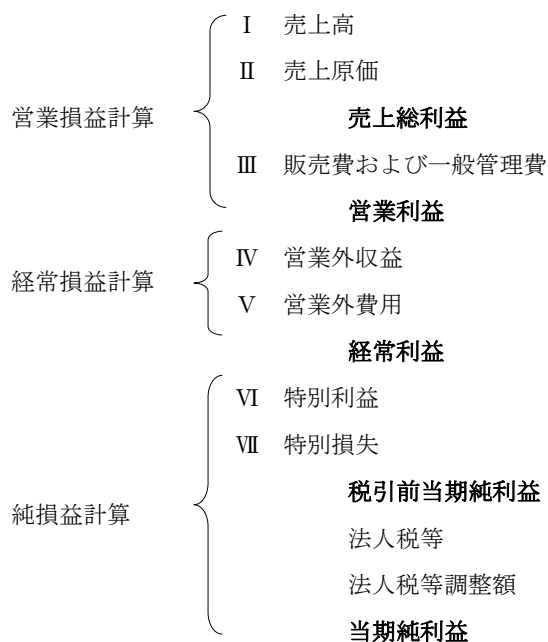
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	××××	支払手形	××××
受取手形	××××	買掛金	××××
売掛金	××××	短期借入金	××××
製品	××××	未払金	××××
原材料	××××	未払費用	××××
仕掛品	××××	未払法人税等	××××
前払費用	××××	未払消費税等	××××
短期貸付金	××××	前受金	××××
未収金	××××	預り金	××××
繰延税金資産	××××	賞与引当金	××××
その他の	××××	その他の	××××
貸倒引当金	<u>△××××</u>	流動負債計等	<u>××××</u>
流動資産計	×××××		
II 固定資産		II 固定負債	××××
1. 有形固定資産	××××	長期借入金	××××
建物	××××	長期預り金	××××
構築物	××××	退職給与引当金	××××
機械装置	××××	役員退職慰労引当金	××××
車両運搬具	××××	繰延税金負債	<u>××××</u>
工具備品	××××	固定負債計	<u>××××</u>
土地	××××	負債合計	×××××
建設仮勘定	<u>××××</u>		
有形固定資産計	×××××	(純資産の部)	
2. 無形固定資産		I 株主資本	××××
ソフトウェア		1. 資本金	××××
借家権	××××	2. 資本剰余金	××××
電話加入権	<u>××××</u>	3. 利益剰余金	××××
無形固定資産計	××××	4. 自己株式	××××
3. 投資その他の資産		II 評価・換算差額等	××××
投資有価証券	××××	1. その他有価証券評価差額金	××××
関係会社株式	××××	2. 繰延ヘッジ損益	××××
出資金	××××	3. 土地再評価差額金	××××
長期前払費用	××××	4. (為替換算調整勘定)	××××
その他の	<u>××××</u>	III 新株予約権	××××
投資その他の資産計	<u>××××</u>	VI (少数株主持分)	<u>××××</u>
固定資産計	×××××	純資産合計	×××××
資産合計	<u>××××××</u>	負債及び純資産合計	<u>××××××</u>

2. 損益計算書 (Profit and Loss Statement, P/L; Income Statement, I/S)

損益計算書とは、一会計期間における企業の収益、費用ならびにその差額である純利益を表示したものである。従って、損益計算書を見ることによって、その企業の**収益性**、**成長性**といった**経営成績**がわかる。

2.1 損益計算書の構造

- 損益計算書では、費用項目と収益項目の記載を、**営業損益計算**、**経常損益計算**、**純損益計算**の順に段階別に区分計算表示することによって、**段階別利益**の計算が可能となっている。



- 営業損益計算は、**企業の主たる営業活動**から生じる損益を計算している。
- 経常損益計算は、**主たる営業活動以外**の原因から経常的に発生する損益（財務活動など）を計算している。
- 純損益計算は、**臨時的な損益**や、**前期損益の修正**などを計算している。

損益計算書

自平成18年4月1日 至平成19年3月31日

(単位:千円)

I	売上高		×××××
II	売上原価		
	1. 期首製品棚卸高	×××	
	2. 当期製品製造原価	×××	
	3. 期末製品棚卸高	<u>×××</u>	<u>×××</u>
	売上総利益		××××
III	販売費および一般管理費		
	広告宣伝費	××	
	給料手当	××	
	研究開発費	××	
	その他	<u>××</u>	<u>×××</u>
	営業利益		××××
IV	営業外収益		
	受取利息	××	
	有価証券利息	××	
	受取配当金	××	
	その他	<u>××</u>	×××
V	営業外費用		
	支払利息	××	
	手形売却損	××	
	原材料処分損	××	
	その他	<u>××</u>	<u>×××</u>
	経常利益		×××
V	特別利益		
	固定資産売却益	××	
	投資有価証券売却益	<u>××</u>	××
VI	特別損失		
	固定資産売却損	××	
	投資有価証券評価損	××	
	その他特別損失	<u>××</u>	<u>××</u>
	税引前当期純利益		×××
	法人税, 住民税及び事業税	×××	
	法人税等調整額	<u>×××</u>	<u>×××</u>
	当期純利益		<u>×××</u>

3. キャッシュフロー計算書 (Cash Flow Statement, CF)

キャッシュフローとは、**資金 (現金および現金同等物)** の増加または減少を意味している。そしてキャッシュフロー計算書は、一会計期間における企業の資金収支の状況を表示したものである。

3.1 キャッシュフロー算書の構造

- キャッシュフロー計算書では、企業のキャッシュフローの状況を、**営業活動によるキャッシュフロー、投資活動によるキャッシュフロー、財務活動によるキャッシュフロー**の3つに区分して、期末の資金の算出プロセスを表している。

キャッシュフロー計算書

自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日
(単位：千円)

I 営業活動によるキャッシュフロー	
1. 税引前当期純利益	×××
2. 減価償却費	××
3. 貸倒引当金の増加額	××
4. 受取利息及び受取配当金	××
5. 支払利息	××
6. 売上債権の減少額	××
7. 棚卸資産の減少額	××
8. 仕入債務の減少額	××
9. その他	××
営業活動によるキャッシュフロー	×××
II 投資活動によるキャッシュフロー	
1. 有価証券の売却による収入	××
2. 有形固定資産の取得による支出	××
3. 有形固定資産の売却による収入	××
4. 投資有価証券の取得による支出	××
5. 貸付金の回収による収入	××
6. その他	××
投資活動によるキャッシュフロー	×××
III 財務活動によるキャッシュフロー	
1. 短期借入れによる収入	××
2. 長期借入金の返済による支出	××
3. 配当金の支払額	××
4. 自己株式の取得による支出	××
6. その他	××
財務活動によるキャッシュフロー	×××
IV 現金及び現金同等物に係わる換算差額	××
V 現金及び現金同等物の増加額	×××
VI 現金及び現金同等物の期首残高	×××
VII 現金及び現金同等物の期末残高	×××

4. 株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書とは、貸借対照表の「純資産の部」の一会計期間における変化を表示したものである。純資産の各項目を横に並べて期中における変化を明らかにしている。

株主資本等変動計算書							
自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日							
(単位：千円)							
	株主資本				評価・換算 差額等	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式			
I 期首残高	××	××	××	××	××	××	××
II 当期変動額							
新株の発行	××						××
当期純利益			××				××
自己株式の取得				××			××
その他の変動額					××	××	××
III 期末残高	<u>××</u>	<u>××</u>	<u>××</u>	<u>××</u>	<u>××</u>	<u>××</u>	<u>×××</u>

5. 製造原価報告書

製造原価報告書（製造原価明細書）とは、製造業に関して、財務諸表等規則が損益計算書に添付を要求しているもので、損益計算書項目である**当期製品製造原価の内訳**が記載されている。

製造原価報告書	
自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	
(単位：千円)	
I 材料費	×××
II 労務費	×××
III 経費	×××
当期総製造費用	<u>×××</u>
期首仕掛品棚卸高	××
計	×××
期末仕掛品棚卸高	<u>×××</u>
当期製品製造原価	<u>×××</u>

6. 財務諸表の相互関係

各財務諸表は単独で作成されるのではなく、相互に関連する数値に基づいて作成されている。従って、この財務諸表間の相互の関連性を理解することは、財務諸表の全体像を掴むために重要である。

貸借対照表	
(資産の部)	(負債の部)
I 流動資産 ▶ 現金及び預金 2,300 ----- 資産合計 <u>××××</u>	I 流動負債 ----- (純資産の部) I 株主資本 10,000 II 評価・換算差額等 12,000 ----- 負債及び純資産合計 <u>××××</u>

キャッシュフロー計算書	損益計算書
I 営業活動によるキャッシュフロー ×× II 投資活動によるキャッシュフロー ×× III 財務活動によるキャッシュフロー ×× ----- VII 現金及び現金同等物の期末残高 <u>2,300</u>	I 売上高 II 売上原価 1. 期首製品棚卸高 ×× ▶ 2. 当期製品製造原価 <u>4,500</u> 3. 期末製品棚卸高 ×× ----- 税引前当期純利益 ××× 法人税等 ××× 当期純利益 <u>7,000</u>

製造原価明細書	株主資本等変動計算書																																
I 材料費 ××× II 労務費 ××× III 経費 <u>×××</u> ----- 当期総製造費用 ××× 期首仕掛品棚卸高 ×× 計 ××× ----- 期末仕掛品棚卸高 ××× 当期製品製造原価 <u>4,500</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">株主資本</th> <th style="text-align: center;">評価・換算 差額等</th> <th style="text-align: center;">...</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 期首の残高</td> <td style="text-align: center;">××</td> <td style="text-align: center;">××</td> <td style="text-align: center;">...</td> </tr> <tr> <td>II 当期変動額</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 新株の発行</td> <td style="text-align: center;">××</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 剰余金の配当</td> <td style="text-align: center;">××</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 当期純利益</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他の変動</td> <td></td> <td style="text-align: center;">××</td> <td style="text-align: center;">...</td> </tr> <tr> <td>III 期末の残高</td> <td style="text-align: center;"><u>10,000</u></td> <td style="text-align: center;"><u>12,000</u></td> <td style="text-align: center;">...</td> </tr> </tbody> </table>		株主資本	評価・換算 差額等	...	I 期首の残高	××	××	...	II 当期変動額				新株の発行	××			剰余金の配当	××			当期純利益	7,000			その他の変動		××	...	III 期末の残高	<u>10,000</u>	<u>12,000</u>	...
	株主資本	評価・換算 差額等	...																														
I 期首の残高	××	××	...																														
II 当期変動額																																	
新株の発行	××																																
剰余金の配当	××																																
当期純利益	7,000																																
その他の変動		××	...																														
III 期末の残高	<u>10,000</u>	<u>12,000</u>	...																														

[問題 1-1]

() 内に適当な語句を入れなさい。

貸借対照表

資産の部	(資産)	負債の部	(負債)
	(資産)		(負債)
	(資産)	純資産の部	(資本)
			(差額等)
			(予約権)

損益計算書

I 売上高		10,000
II 売上原価		4,000
(利益)		<u>6,000</u>
III 販売費および一般管理費		1,000
(利益)		<u>5,000</u>
IV 営業外収益		700
V 営業外費用		1,700
(利益)		<u>4,000</u>
V 特別利益		500
VI 特別損失		1,500
(利益)		<u>3,000</u>
法人税, 住民税及び事業税	1,200	
法人税等調整額	<u>400</u>	1,600
(利益)		<u>1,400</u>

キャッシュ・フロー計算書

I	(活動)によるキャッシュフロー	
1.	税引前当期純利益	3,000
2.	減価償却費	1,000
3.	貸倒引当金の増加額	500
4.	その他	200
	(活動)によるキャッシュフロー	<u>4,700</u>
II	(活動)によるキャッシュフロー	
1.	有価証券の売却による収入	700
2.	有形固定資産の取得による支出	△400
	(活動)によるキャッシュフロー	<u>300</u>
III	(活動)によるキャッシュフロー	
1.	短期借入れによる収入	500
2.	長期借入金の返済による支出	△400
	(活動)によるキャッシュフロー	<u>100</u>
IV	現金及び現金同等物に係わる換算差額	50
V	現金及び現金同等物の増加額	<u>5,150</u>
VI	現金及び現金同等物の期首残高	3,500
VII	現金及び現金同等物の期末残高	<u>8,650</u>